

ISAE-SUPAERO/国立航空宇宙工学高等学院 (フランス)

Spring Semester in Aerospace Engineering

2025 年度派遣学生 募集要項

募集要項

ISAE-SUPAERO(国立航空宇宙工学高等学院)と慶應義塾大学理工学部・理工学研究科の交換協定に基づく交換研修プログラムです。ISAE-SUPAERO は、2007 年に設立されたフランスのグランゼコールの一つであり、航空宇宙分野において最もハイレベルな教育機関の一つとして世界的に知られています。キャンパスはエアバス社拠点であるトゥールーズに所在し、航空・宇宙およびその関連分野において、高度な資質を備えた学際的な技術者を育成しています。本プログラムでは1月から5月にかけての約4ヶ月半、世界中から集まる学生と共に、英語で行われる航空機設計・システム制御等に関わる講義や企業訪問に参加することができます。フランス語講座や文化イベントも含まれる充実したプログラムであり、慶應義塾大学理工学部では2024年度からプログラムへの派遣を開始しました。

参加を希望する学生は、本募集要項と ISAE-SUPAERO のプログラムウェブサイト(下記)を熟読のうえ応募してください。航空宇宙に絞った専門的かつハイレベルな内容を、意欲ある協定校の学生と切磋琢磨して学ぶ貴重な機会となります。参加報告書に目を通すことをお勧めします。



プログラムウェブサイト:

[https://www.isae-supero.fr/nos-
semestres-programmes-courts/](https://www.isae-supero.fr/nos-semestres-programmes-courts/)



プログラム紹介動画:

[https://youtu.be/oxihWhBClnA?si=WmfCJlm4qnokA
fNz](https://youtu.be/oxihWhBClnA?si=WmfCJlm4qnokAfNz)

参加報告書 (慶應 ID 認証必要) :

[https://drive.google.com/drive/folders/1SsmuVrXU
2_I8kZyjp-fePRd0YlBzDMwO?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1SsmuVrXU2_I8kZyjp-fePRd0YlBzDMwO?usp=sharing)

研修期間 : 2026 年 1 月 19 日 (月) ~ 2026 年 5 月 29 日 (金)

募集対象 : 以下の要件をすべて満たす者

1. 理工学部 3 年、4 年生あるいは、理工学研究科修士課程学生 (派遣開始時の学年)
2. ISAE-SUPAERO が提示する英語語学力要件(CEFR B2 レベル以上)を満たす証明書を提出できること (フランス語能力不問)
3. 指導教員 (派遣時 3 年生の場合は所属学科の学習指導副主任) の許可を得ていること
4. 派遣期間を含めた本学での修学計画について、学習指導副主任および学生課学事担当と確認済みであること
5. 派遣期間中に休学をしていないこと

募集人数 : 4 名程度

研修費 : 大学間協定により免除

※ 渡航・宿泊・食費・保険料金は別途個人負担となります。

※ 参加決定後、各自で学生寮の申請が可能です。

学内選考について

- 一次選考は書類選考、必要に応じて二次選考として面接を行います。学内選考結果については、keio.jpアドレスへメール送信にて通知します。

出願にあたっての注意点

- **学内選考合格者は、本学からの推薦手続き完了後、ご自身でISAE-SUPAERO指定ウェブサイトより出願していただきます。最終的な受入の可否については協定校側が決定します。**
- 渡航手続き等は各自行っていただきます。慶應義塾主催のプログラムではありませんので、各自自己責任で参加してください。
- 研修期間と本学の学事日程と重なる部分については、秋学期開始時に各自担当教員にご相談ください。
- 渡航費・海外旅行保険料・ビザ等取得費用・週末等自由時間にかかる費用は、個人負担となります。
- 出願時学部3年次の学生：留学から帰国後の4月に慶應義塾大学理工学研究科への進学を希望する学生は、留学前の**第3クォーター（3Q）までに、4年生進級要件を満たすよう履修を計画してください。**その他の留意事項については、募集要項のp3 - 4を熟読してください。

出願・選考スケジュール(予定)

9月上旬 学内選考合格者をISAE-SUPAEROへ推薦

10月初旬 プログラム指定ウェブサイトより各自出願手続き

10月下旬～11月上旬 ISAE-SUPAEROより選考結果通知、プログラム参加決定

12月 渡航準備、出発前学内手続き

1月下旬 渡航、プログラムの開始

5月末 プログラムの終了、帰国

帰国後 (慶應) 参加レポートの提出

奨学金について

1) 本プログラムに派遣される学生は、日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）による奨学金申請が可能な場合があります。本奨学金の選考にあたっては学業成績が重要視され、申請資格の要件を満たす必要があります。詳細については理工学部学生課国際担当までお問い合わせください。

2) 帰国後に、理工学部国際人材育成資金・基金海外留学奨励金へ申請可能です。

参加申し込み手続き

学内申請〆切： 2025年8月25日（月）16時（締切厳守）

オンライン申請フォーム： <https://forms.gle/WopGeTpb4WwoF7Ux7>

申請書類：

1)～6)の申込書類を番号順に揃え、一つのPDFにまとめたうえで、オンライン申請フォームよりアップロードしてください。

- 1) 申込書類（所定書式、日本語）
- 2) Curriculum Vitae（自由書式、英語）

- 3) Motivation Letter (自由書式、英語)
- 4) パスポート(顔写真ページ)のコピー
- 5) 最新の学業成績表のコピー
- 6) 英語語学能力試験証明書

※ 2)、3)は、学内選考後の ISAE-SUPAERO への出願を想定した内容にて作成してください。

※ 申請書類のファイル名は、学籍番号_漢字氏名_Last name, First name.pdf としてください。
(例: 6XXXXXX_慶應太郎_Keio, Taro.pdf)

留意事項

1. 海外旅行保険および危機管理支援サービスについて

海外旅行保険および危機管理支援サービスについて プログラム参加中(出入国含む)の緊急事故や不測の事態への対応およびサポートのため、本プログラムの参加者全員に、本学が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービスに、日本出発から帰着日まで(研修期間および前後に旅行や帰省等で日本を出国する場合はその期間を含む)の期間加入すること、及びそれにかかる海外旅行保険および危機管理支援サービス費用の支払いを義務づけております。本学指定の海外旅行保険および危機管理支援サービスへの加入により、参加者およびその保証人は 24 時間対応のサポートを、国際フリーダイヤル、もしくは危機管理サポートデスク公式 LINE 無料通話等により利用することが可能となります。所定の費用を支払わないことは、理由の如何を問わず認められません。なお、これらの費用は包括契約のため割安になっており、日本を離れる期間によって異なりますが、3 か月で約 3 万円となります。自己手配で現地研修前後に旅行等をする場合でも、その期間を含めて所定の旅行保険料および危機管理支援サービス費用をお支払いください。振込の方法やサポート内容の詳細は選考結果発表後、合格者にお知らせします。

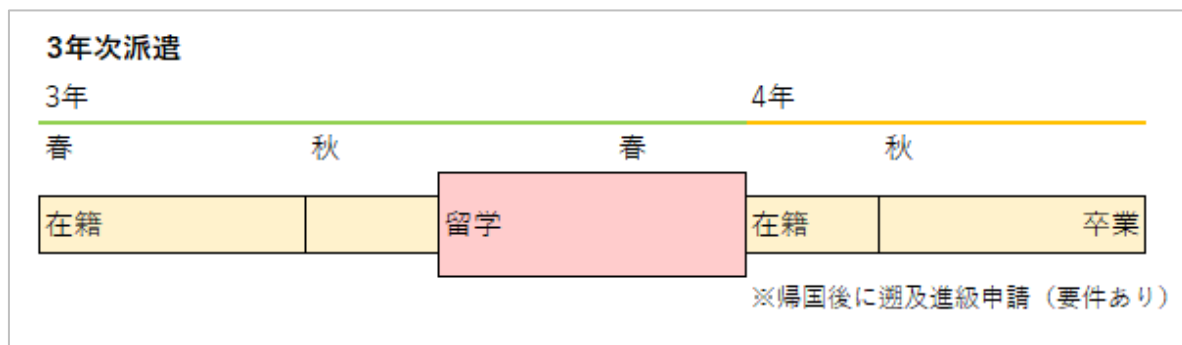
2. 本プログラムは秋学期後半から春学期中旬までの開催となるため、本学での進級・卒業までを含めた入念な修学計画が必須となります。必ず所属学科/専修の学習指導副主任および学生課学事担当と事前面談を行い、本学卒業までのスケジュールを確認したうえで申請を進めてください。

【学年別スケジュール(例)】

※個人の単位修得状況や所属学科によって進級・卒業要件は異なるため、あくまでも一例としてご参照ください。

学部 3 年次派遣

- ・ 帰国時に進級要件を充たしていれば、4 年生へ進級(遡及進級)することが可能です。進級要件を充たさない場合は原級となり、2 年度にわたって 3 年生として在籍する必要があります。
 - ・ 慶應義塾大学大学院理工学研究科(以降大学院) 6 月入試に出願する場合には、出願時に 4 年生進級要件を充たしている必要があります。当該プログラムでは、留学期間終了後の成績発表となるため、留学出発時に進級要件を充たしていない場合は、大学院 8 月入試への出願を検討してください。
 - ・ 秋学期前半科目の履修および成績は有効となります。
 - ・ 秋学期科目、秋学期後半科目、通年科目の履修および成績は、国外留学届の「今回の申請期間」の始期が、定期試験期間終了後か否かによって有効/無効が決定します。
- (定期試験期間「終了前」に出発した場合) 履修取消となり、成績は無効となります。
 - (定期試験期間「終了後」に出発した場合) 履修取消とならず、成績は有効となります。



学部4年次派遣

- ・ 秋学期の在籍状況が「留学」状態のまま卒業することはできないため、4年生は2年度にわたって在籍が必須となります。
- ・ 秋学期科目、秋学期後半科目、通年科目の履修および成績は、国外留学届の「今回の申請期間」の始期が、定期試験期間終了後か否かによって有効/無効が決定します。
 - （定期試験期間「終了前」に出発した場合）履修取消となり、成績は無効となります。
 - （定期試験期間「終了後」に出発した場合）履修取消とならず、成績は有効となります。ただし通年科目である卒業研究・輪講の可否は学科の判断によります。卒業研究・輪講に合格した状態で留学に出発した場合には、帰国後の9月に卒業できる可能性があります。
- ・ 大学院への進学を希望する学生は、入試出願時期に注意が必要です。原則として2回目の4年生に受験する形となります。



修士1・2年次派遣

慶應での研究活動について研究室教員との入念な相談が必要。

3. 個人情報保護について

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき、安全かつ厳密に管理します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、留学に関わる調査・研究の資料として利用されることがあります。予めご了承ください。

お問合せ先

慶應義塾大学 理工学部学生課国際担当（矢上キャンパス 25 棟 1 階）

オフィスアワー：月～金 08:45～16:45

TEL: 045-566-1468 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/>